

カキのノロウイルスに係る平常時の水準調査委員会(第9回)【概要】

令和3年度カキのノロウイルス（以下、NoV）に係る平常時の水準調査結果の最終報告等を目的として、主要生産道府県及び関連府省庁等が集まり委員会（第9回）を開催した。

1. 開催場所：東京（AP 東京丸の内）、WEB 会議併用

2. 日時：令和5年2月14日 13:30～15:00

3. 出席者

主要生産道府県（13）、研究機関（公益社団法人日本食品衛生協会、国立医薬品食品衛生研究所、国立保健医療科学院、国立感染症研究所、国立研究開発法人水産研究・教育機構）、一般社団法人大日本水産会、全国漁業協同組合連合会、分析機関、関係府省庁（内閣府食品安全委員会事務局、水産庁、農林水産省（食品安全政策課、畜水産安全管理課））

4. 議事概要

(1)「令和3年度カキのノロウイルスに係る平常時の水準調査(最終報告)」(資料1)により、令和3年度調査結果の最終報告を行った。

- ✓ 12月以降に NoV 陽性率が増加し、40～80%で推移した。また、12月以降の定量値は増加傾向であった。
- ✓ NoV 陽性検体の NoV 遺伝子型は GⅡ が主であった。
- ✓ 定性検査で陽性のものは NoV コピー数が 1/4 程度にできれば陰性とできるものが約 60%を占めた。
- ✓ 調査に参加いただいたほぼすべての海域でいずれかの時期に定性検査で陽性となったが、定量限界を超える検体はごく一部であった。
- ✓ 浄化処理による明確な NoV 低減効果は確認できなかった。

(2)「シンガポール向けカキ輸出時のノロウイルス検査法（ISO 15216 に準拠した検査法）の代替試薬の検証」（資料2）により、検証結果の報告を行った。

- ✓ TaqMan® Fast Virus 1-Step Master Mix (Thermo Fisher) を試薬推奨条件により使用することで、代替可能であることを確認した。

(3) 令和 4 年度レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業の短期課題解決型研究において令和 2 年度より実施している、カキ中のノロウイルス低減対策に関する研究について「カキ中のノロウイルス低減対策に関する研究」(資料 3) により報告した。

- ✓ NoV 汚染カキ試料作製条件について、低濃度汚染カキを作製するウイルス濃度条件は明らかとならなかった。
- ✓ 産卵後のカキでは NoV 取り込み量が減少した。この状態のカキは、本研究で開発した汚染カキ作製法では NoV に汚染されにくいことが明らかとなった。
- ✓ NoV で汚染されたカキを 25℃の条件で 24 時間浄化した場合、未浄化のカキ及び 20℃で浄化したカキと比較して NoV GⅡが非検出となるカキの割合が高くなった。
- ✓ NoV GⅡに汚染されたカキを pH を高く調製した海水中で 24 時間浄化したところ、通常的人工海水で浄化したカキに比べて中腸腺中の NoV が非検出となる個体が増えた。

(4) 「カキの A 型肝炎ウイルスに係る調査」(資料 4) により、令和 3 年度調査結果の報告を行った。

- ✓ 令和 2 年度の 10～3 月のすべてのカキ検体から A 型肝炎ウイルス（以下、HAV）は検出されず、国産カキの清浄性を確認できた。

(5) 主なご意見、質疑

【令和 3 年度カキのノロウイルスに係る平常時の水準調査結果（最終報告）】

- ✓ 今後、ウルトラファインバブル（以下、UFB）を用いた浄化効果の検証を行う場合、UFB 発生装置の期待される性能が生産現場においても維持できるかどうかはモニタリング可能な状況で検証する必要があるのではないかと。また、UFB の作用機序についても検証が必要と思料。

【シンガポール向けカキ輸出時のノロウイルス検査法の代替試薬の検証結果】

- ✓ 試薬 A、B は国内メーカーのものか。
→ 国外メーカーを使用した。今後も国内メーカーの試薬で有効そうなもの

があれば検証する予定。

【カキの A 型肝炎ウイルスに係る調査結果】

- ✓ 今後の調査の予定はあるか。
 - 今回の調査結果からカキ中の HAV 保有状況が低く推移していることが確認できたため、現時点では調査の優先度は高くないと考えている。国内外の A 型肝炎の発生状況等を注視していきたい。

【全体質疑】

- ✓ 今回の取組は自治体のデータを収集でき有意義であったと思う。国際的に用いられている遺伝子検査法（ISO 15216）を国内でも実施できる体制が整備されたこともよかった。一方、現在の遺伝子検査法は、1step の PCR で遺伝子のわずか 100 ベース程度しか見ていないことやウイルスの感染性があるかどうかもわからないことが課題である。どのような検査法が良いのか検討は続けていく必要がある。

以上